

2021年2月14日（日）「神様の喜びを力とする」

1 神様の喜び

（2コリント2：3～4） 私の喜びがあなたがたの喜びであることを、私は皆さんについて確信しています。大きな苦しみと心の嘆きから、涙ながらに手紙を書きました。それは悲しみを与えるためではなく、私があるあなたに対して抱いている、あふれるばかりの愛を知っていただきたいからです。

（1ヨハネ1：9） もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

（イザヤ6：1～8） ウ ज्या王が死んだ年に、私は高くあげられた王座に座しておられる主を見た。…「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全地に満つ。」その叫ぶ者の声のために、敷居の基はゆるぎ、宮は煙で満たされた。そこで、私は言った。「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者で、くちびるの汚れた民の間に住んでいる。しかも万軍の主である王を、この目で見たのだから。」

すると私のもとに、セラフィムのひとりが飛んで来たが、その手には、祭壇の上から火ばさみで取った燃えさかる炭があった。彼は、私の口に触れて言った。「見よ。これがあなたのくちびるに触れたので、あなたの不義は取り去られ、あなたの罪も贖われた。」私は、「だれを遣わそう。だれが、われわれのために行くだろう」と言っておられる主の声を聞いたので、言った。「ここに、私がおります。私を遣わしてください。」

（詩篇19：14） 私の口のことばと、私の心の思いとが、あなたにとって喜びとなりますように。私の岩、贖い主、主よ。

2 愛の確認

（2コリント2：8～10） その人に対する愛を確認することを、あなたがたに勧めます。私が手紙を書いたのは、あなたがたがすべてのことにおいて従順であるかどうかをためすためであったのです。もしあなたがたが人を赦すなら、私もその人を赦します。私が何かを赦したのなら、私の赦したことは、あなたがたのために、キリストの御前で赦したのです。

（ヘブル9：14） キリストが傷のないご自身を、とこしえの御霊によって神におささげになったその血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行いから離れさせ、生ける神に仕える者とするものでしょう。

（2コリント2：11） これは、私たちがサタンに欺かれないためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。

3 キリストを知る知識の香り

（2コリント2：13～17） 兄弟テトスに会えなかったので、心に安らぎがなく、その人たちに別れを告げてマケドニヤに向かいました。しかし、神に感謝します！ 神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、至る所で私たちを通して、キリストを知る知識のかおりを放ってくださいます。私たちは、救われる人々の中でも、滅びる人々の中でも、神の前にかぐわしいキリストのかおりなのです。

（詩篇30：5～6） 神様からのご好意は一生つづきます。泣きながら夜を過ごす人にも、必ず朝とともに喜びが訪れます。私は榮えて、こう言います。「私はもう揺るぐことはありません。」